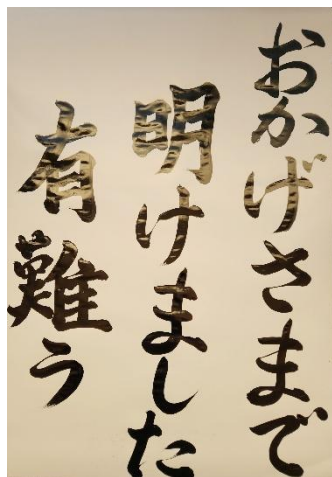


慶念寺々報

つなぐがけ

慶念寺の掲示板 第四十一回



「おかげさまで明けました 有難う」

この言葉は、昨年に引き続き三年連続四回目の登場です。今年もこの言葉から一年を始めていこうと思います。慶念寺を始めてからずっと大切に行っている言葉が「おかげさま」と「有難う」。仏縁はもちろんのこと、沢山の娑婆の縁に支えられて慶念寺は歩んでおります。



昨年は三月に宗教法人の認証がおりて、正式に宗派に認められた独立した寺院としての出発。そして、十一月にはお隣の妙延寺様から五具足を頂戴してご本尊のお荘厳がより正式に近いものになりました。

先月の寺報の発送作業の時に筆頭総代さんがお手伝いに来てくださったのですが、その時にふと「宗教法人の認証を受けるにあた

て、総代さんを受けてくださる方がいるかが一番不安だった」とお話をすると、筆頭総代さんも「不思議なご縁ですよ」と言ってくれました。

総代さんをお願いするにあたって、驚くことにお声がけをさせていただいたお三方には二つ返事でお引き受けいただけました。

もちろん設立総会にご協力をくださった方々、種々に慶念寺とご縁をもってくださいている方々には本当に感謝しております。

初めは悲しいご縁がきっかけだった方も多くいらつしやいます。でも、そんな方々が少しでも笑顔でいられるように、お念仏とともに力強く歩んでいけるように、慶念寺が支えてもらっているように、慶念寺も皆様を支えていきたいと思えます。新しい年が始まり

「おかげさま」を感じながら、お念仏と感謝の中に今年も日々を送っていかうと思えます。

「明けましておめでとう」と、一年を始めることができないう方もいらつしやることでしょうか。そんな時は、阿弥陀様を思いながら、

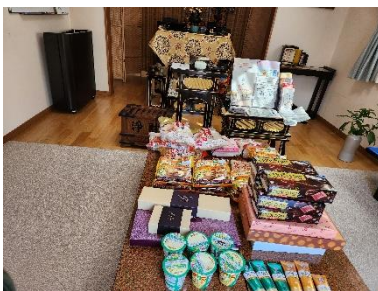


帰敬式のおすすめ(法名)

帰敬式というのは、浄土真宗の教えをよりどころに生きる自覚を新たに、生前に法名をいただく大切な儀式です。本来浄土真宗では生きている「今」に帰敬式を受式し法名をいただくのが本来のあり方です。ご希望の方は慶念寺にお尋ねください。

先だった方を思いながら「おかげさまで明けました 有難う」とお念仏をしてみたいかがでしょうか。もちろん、「明けましておめでとう」と思いながらも大丈夫です。お互いに自分に満ちる「おかげさま」を感じる一年にさせていただきましよう。今年もどうぞ、よろしくお願ひいたします。

沢山のお供えをありがとうございました！



慶念寺では年に二回行っているおやつクラブ。昨年も十一月にご案内をさせていただきました。ご協力くださった方に置かれましては心よりお礼申し上げます。

おかげさまで、今回は七つ家庭におすそ分けを送ることができました。送ったご家庭からお礼の声が届いておりますので、一つ紹介いたします。

「初めておすそ分けをいただきました。今まで何とかなるとがんばっていたけれど、実際に嬉しいとは思いませんでした。ありがとうございます」

慶念寺でのおやつクラブの活動も、五年目になり、回を増すごとにお供えが多くなっていることを大変うれしく思っております。次回は七月に行います。ご協力、どうぞよろしくお願ひいたします。



第十八回公開講座を行います



二月十日(月)十四時より、多摩市民館を会場にて、公開講座を開催いたします。十四回目になります。参加しても大丈夫な会です。色々ところで名前を聞く『歎異抄』について、南條先生がわかりやすく解説していただきますので、是非ご参加ください。

前回から後序に入り、残すところあと数回です。同封の案内やホームページ、もちろんラインからでもお申込みいただけます。『歎異抄』を学ぶ勉強会は多くありますが、新宗教が母体を隠して行っているものもありますので、お気を付け下さい。『歎異抄』に興味のある方は是非こちらへお越しください。

また、来月の寺報で改めてご案内します。が、三月十六日の十四時に予定している、春季彼岸会と親鸞聖人の慶讃法要・寺院設立奉告法要に、公開講座の御講師である南條先生

仏事について何かあったらまずお寺へ

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応し兼ねる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきます。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。また日程や会場・葬儀社がお決まりでも、お寺への連絡は直接お問い合わせいたします。

にご法話をいただきます。「講座」と「法座」は名前こそ似ていますが全くの別物。南條先生の本領をお聴聞することが出来ます。こちらも併せてご予約ください。

発送作業のお手伝いのお願い

寺報の発送作業のお手伝いをしていただける方を募集いたします。

日時：令和七年二月二十三日(日)

十四時から

場所：慶念寺本堂

内容：寺報等の封筒詰め作業

みんなでワイワイとおしゃべりしながらやっている発送作業です。寺報を折って封筒に詰めるだけ。時々子どもたち参戦してみんなで楽しく作業をしています。お時間ありましたら是非お越しくださいませ。ご希望の方は、終了後に駅までお送りいたします。



ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。慶念寺では、お寺だけでなくご自宅でのご法事や、お気軽にご相談ください。また、お布施に関しての質問等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいたしますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

次回の法話会は

二月十六日(日) 十四時から 慶念寺本堂

にて「定例法話会」を行います。皆様のお参り、心よりお待ちしております。

編集後記



昨年末はそれほど慌ただしくなかったのですが、この寺報を書くころになって、年末年始特有の慌たさが少し遅れてやってきております。ヘトヘトです。娘が通っている小学校や、妻の職場などでもインフルエンザが流行ってきているようで、我が家にもいつ訪れるかと戦々恐々としている日々。息子がインフルエンザで喘息が悪化し、数日間にわたり入院したのも去年の今頃でした。

先日も、お世話になっているご住職から「インフルエンザになったから、手伝ってもらえないか」と声がかかったこともあり、警戒を強めています。とは言っても、実は私(住職)生涯でまだ一度もインフルエンザに罹ったことがないんです。でも油断は禁物。

まだまだ寒い時期が続きます。皆様もご自愛専一にてお過ごしくださいませ。

浄土真宗本願寺派 歓喜山 慶念寺

〒214-0012
川崎市多摩区中野島 4-24-2-5
電話：044-819-5482
FAX：044-819-5538
Email：mail@kyouenji.com
ホームページ URL
https://kyouenji.com/



慶念寺ホームページ QR コード